

PHOTOCURE TXR

水性インク用感光乳剤



株式会社 ムラカミ

<http://www.murakami.co.jp>

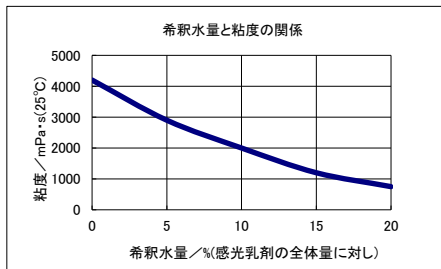
◆東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5-3-10 TEL:03-3625-8121(代) FAX:03-3625-9752
◆(株)ムラカミテクノ 研究開発部 〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台1-6-12 TEL:043-205-5861 FAX:043-205-5864

特徴・用途

- 一液性の感光乳剤で、露光時間が短く、生産性が向上します。
※耐刷性、解像性を向上させたい場合にはジアゾを御使用下さい。
- 感光膜の柔軟性が高く、且つスクリーンとの接着性も良好です。
- 剥離再版が容易に行えます。
- 更に高い耐刷性を要望される場合は二液タイプ(A+B、DL)の硬膜剤が効果的です。
- テキスタイル、幟旗など、水性インク用途に幅広くご利用頂けます。
- ターペンオイル、オレンジオイルなどの版洗浄剤を使用する事により、プラスチックインクにもご使用頂けます。

製品規格

- ・ 粘度…約4000mPa・s(25℃)
- ・ 固形分…約39%
- ・ 販売形態…1kg、5kg set
その他サイズもお問い合わせ下さい。



露光条件

【ジアゾ添加無し】

スクリーン	乳剤厚 / μm	光源:3kWメタルハライド*	
		照度:UV42センサー 12mW/cm ²	
ネトン80S(ハイアス)白色	5	15~25秒	
	15	30~40秒	
ネトン150S(ハイアス)白色	5	5~10秒	
	15	25~35秒	
ネトン250T(ハイアス)黄色	15	30~45秒	

※ 上記表は目安としてお考え下さい。ご使用の際にはステップ露光を行い、最適露光を求めて下さい。

使用方法

- ・ スクリーンは十分に脱脂洗浄を行って下さい。当社にて、専用のMSPクレンザーを販売しております。
- ・ コーティング後は、40℃程度の温風乾燥を行って下さい。
- ・ 気泡などが入らぬよう、コーティングはなるべくゆっくり行って下さい。
- ・ ジアゾ使用時は、乳剤に対して5~10%の水で十分に溶解して下さい。この時、温水は使用しないで下さい。
- ・ 溶解したジアゾを乳剤に入れ十分に攪拌して下さい。
- ・ ジアゾ混合後の乳剤は、脱泡の為1日放置頂くか、250メッシュ以上のスクリーンでろ過して下さい。

【使用上の注意】

- ・ コーティングバケツ内の感光乳剤を容器に戻す時は、ゴミ・異物や気泡を取り除く為、スクリーンなどでろ過をお薦めします。
- ・ ジアゾ混合後の乳剤は冷暗所保存で2週間を目処にご使用下さい。

耐溶剤性

試験溶剤	評価	試験溶剤	評価
水	○	オレンジオイル	○
各種溶剤	×	ターペンオイル	○

○ : 使用可 × : 使用不可

※24時間浸漬試験

電子顕微鏡写真

